

# 研究実施のお知らせ

2022年3月18日 ver.1

## 研究課題名

アレルギー疾患のバイオマーカーの検討

## 研究の対象となる方

2022年4月から2027年3月の間に益田赤十字病院皮膚科でアレルギー疾患と診断された患者さん

## 研究の目的・意義

アレルギーとは、ダニやスギ、卵などのいろいろなものに対してからだが過敏に反応して、皮膚症状(湿疹、蕁麻疹など)、呼吸症状(咳、ぜん鳴など)、鼻の症状(鼻汁、鼻閉など)および目の症状(目の充血やかゆみ)があらわれて患者さんにつらい症状をもたらします。具体的な病気は、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、食物アレルギー、薬疹、天疱瘡、類天疱瘡、接触性皮膚炎などです。これらは、1型から4型アレルギーという免疫学的な機序で発症すると言われてはいますが、中には型がオーバーラップしている病気も知られています。しかし、これらの病気がどうして起こるのか、どうして悪化するのか、あるいはどのような薬が効くのかなどを明らかにする指標(バイオマーカー)がわかっていません。皮膚科学教室では、日本でのアレルギー患者さんのバイオマーカーを明らかにするため、アレルギー患者さんの血液や尿などの検査を行い、診断および治療に有用なバイオマーカーを検討しています。バイオマーカーが明らかになれば、アレルギー患者さんの診療に貢献できるとともに、国民の健康をもたらすことができ、ひいては医療費の軽減にも大いに寄与できると考えております。

## 研究の方法

具体的には、益田赤十字病院皮膚科を受診された患者さんのうち、診断、治療のために行った患者さんの残った血液や尿などを検討させていただきます。患者の年齢、性別、喫煙歴、合併症の臨床情報および検査所見をカルテから抽出します。白血球数、白血球分画(好酸球数、好塩基球数など)、血清LDH、血清TARC(thymus and activation-regulated chemokine)、総IgE値、抗原特異的IgE値、sIL-2R値、抗原特異的ヒスタミン遊離試験、尿中分画、尿中ロイコトリエンE4などを予定しています。

益田赤十字病院にて収集解析する調査票の項目には氏名、生年月日、カルテ番号など個人を特定できる情報は記入せず匿名化いたします。

収集した情報の統計解析を行い、研究結果は学会発表や論文公表を行う予定ですが、

患者さんが特定できる情報は用いません。

### 研究の期間

2022年4月(委員会承認日)～2027年3月

### 研究組織

この研究は益田赤十字病院皮膚科を中心として行います。

研究責任者(研究で利用する試料・情報の管理責任者):

益田赤十字病院 部長 金子 栄

### 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身またはご家族の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者(研究責任者)にご連絡ください。

なお、研究データの解析が終了した後は、ご自身の情報の利用を拒否する申し出があってもご要望に添えないことがありますのでご了承ください。

益田赤十字病院 皮膚科 金子 栄

〒698-8501 島根県益田市乙吉町イ103-1

電話 0856-22-1480